JLAC11結果単位コード表の読み方

１．概要

JLAC11の第5要素である結果単位コード（２桁の文字列コード）は、検査結果の単位を識別するために用いる。

結果単位コードは、他要素には従属せず、独立したコードとして付番する。

1. コード表の構成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| # | 項目 | 説明 | 例 |
| 1 | 結果単位コード | 結果単位を一意に定義するコード | 04 |
| 2 | 結果単位名（１） | 結果単位コードに対応した名称 | 型 |
| ３ | 結果単位名（２） | #2の別名表記 | タイプ,type |
| 4 | 備考 | #1~#３に関連する備考 |  |

３．基本ルール

(1) 結果単位コードの先頭1桁目は数字（0～9）または英字（A～Z、IとOを除く）とし、2桁目は数字（0～9）を用いて表記する。